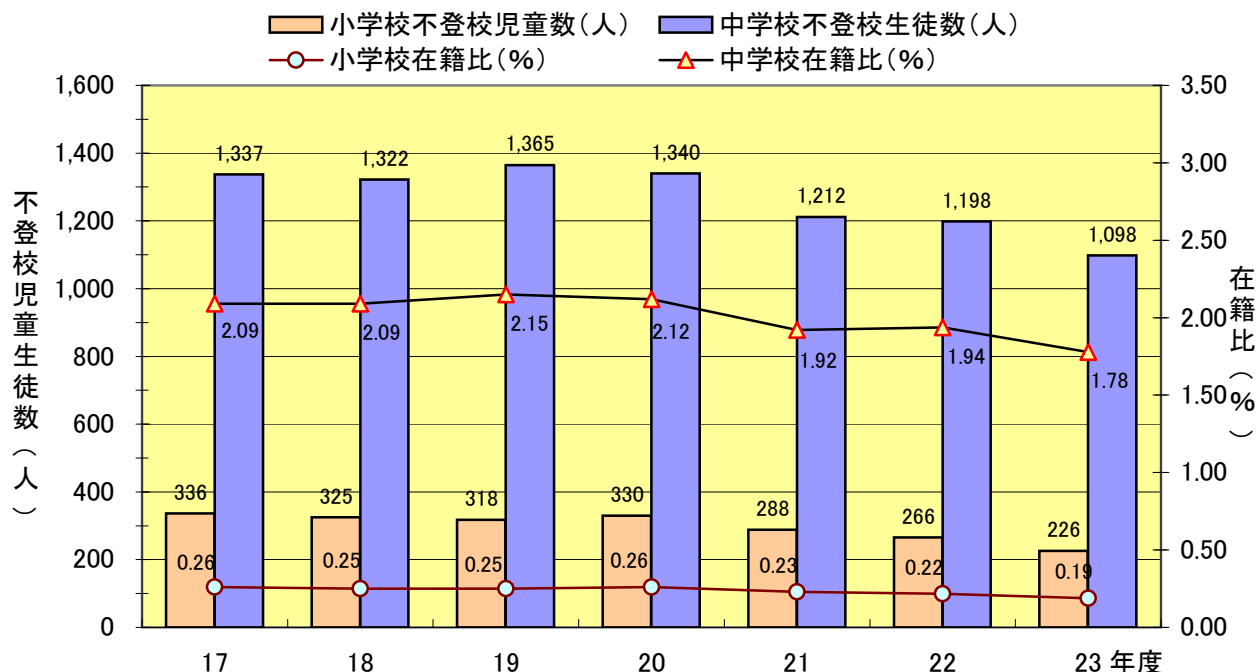


平成23年度上半期児童生徒の不登校の状況について

1 不登校児童生徒数(30日以上)及び在籍比(%)の推移

教学指導課心の支援室



年 度		17年度上	18年度上	19年度上	20年度上	21年度上	22年度上	23年度上
小学校	人数(人)	336	325	318	330	288	266	226
	前年度増減	▲ 1	▲ 11	▲ 7	12	▲ 42	▲ 22	▲ 40
	在籍比(%)	0.26	0.25	0.25	0.26	0.23	0.22	0.19
中学校	人数(人)	1,337	1,322	1,365	1,340	1,212	1,198	1,098
	前年度増減	13	▲ 15	43	▲ 25	▲ 128	▲ 14	▲ 100
	在籍比(%)	2.09	2.09	2.15	2.12	1.92	1.94	1.78
合 計	人数(人)	1,673	1,647	1,683	1,670	1,500	1,464	1,324
	前年度増減	12	▲ 26	36	▲ 13	▲ 170	▲ 36	▲ 140
	在籍比(%)	0.87	0.86	0.89	0.88	0.80	0.79	0.73
高等学校	人数(人)	432	502	439	435	420	465	386
	前年度増減	—	70	▲ 63	▲ 4	▲ 15	45	▲ 79
	在籍比(%)	0.80	0.95	0.85	0.86	0.83	0.91	0.77

(注)1 調査名:「平成23年度上半期生徒指導関係調査(長野県)」

2 調査対象:県内全公立小・中・高等学校

○不登校児童生徒数は、小学校 226人、中学校 1,098人、高等学校386人である。前年度と比較すると小学校・中学校・高校で人数・在籍比ともに減少。

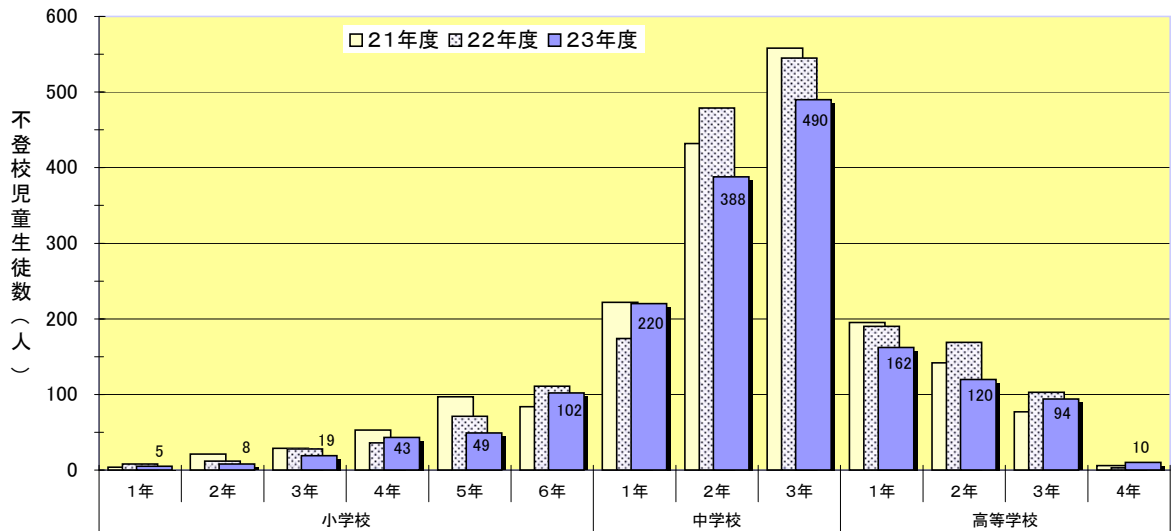
(参考)年度集計

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
小学校	人数(人)	597	630	598	632	534	498
	在籍比(%)	0.46	0.49	0.47	0.50	0.42	0.40
中学校	人数(人)	2,020	2,061	2,166	2,091	1,922	1,757
	在籍比(%)	3.08	3.18	3.31	3.22	2.96	2.76
高校	人数(人)	731	800	755	669	664	732
	在籍比(%)	1.14	1.27	1.22	1.10	1.10	1.20

(注)1 調査名:文部科学省「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」

2 調査対象:県内全小・中・高等学校(国・私立を含む)

2 学年別不登校児童生徒数の推移



年 度	校 種	小学校						中学校			小中 合計	高等学校				合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年		1年	2年	3年	4年	
23年度		5	8	19	43	49	102	220	388	490	1,324	162	120	94	10	386
22年度		8	12	28	36	71	111	174	479	545	1,464	190	169	103	3	465
21年度		4	21	29	53	97	84	222	432	558	1,500	195	142	77	6	420

○小・中学校とも学年が上がるにつれて増加する傾向が見られる。校種ごとの学年別では、小6が102名、中3年が490名、高1が162名で最も多い。
○高校は、学年が上がるにつれて減少する傾向が見られる。

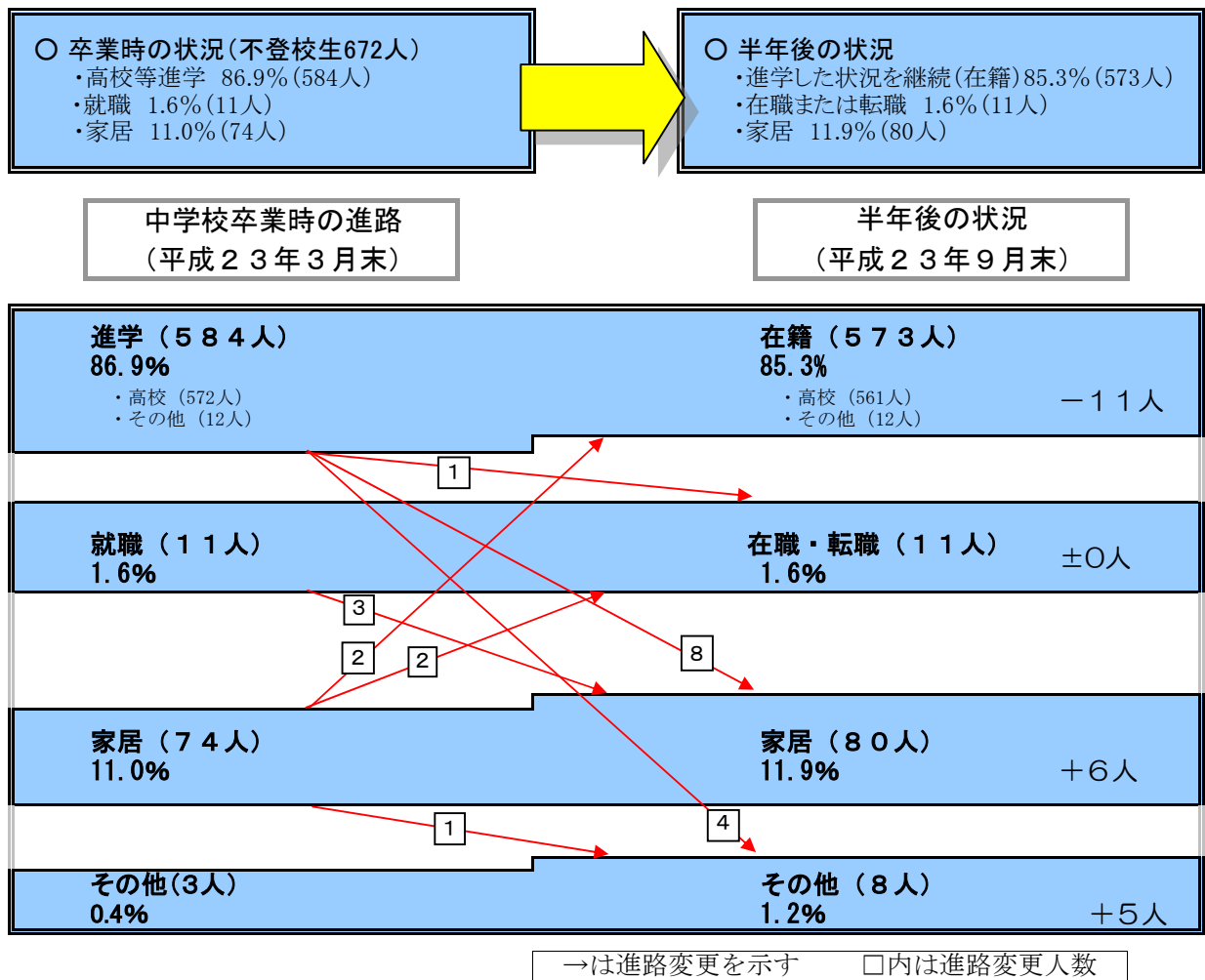
3 直接のきっかけ別人数（複数回答）

区 分		校 種		小学校(割合)		中学校(割合)		高等学校(割合)	
学 校 生 活	① いじめ	2	(0.9)	92	523	34	(3.1)	4	(1.0)
	② いじめを除く友人関係をめぐる問題	29	(12.8)			179	(16.3)	74	(19.2)
	③ 教職員との関係をめぐる問題	13	(5.8)			25	(2.3)	10	(2.6)
	④ 学業の不振	32	(14.2)			173	(15.8)	37	(9.6)
	⑤ 進路にかかる不安	1	(0.4)			11	(1.0)	18	(4.7)
	⑥ クラブ活動・部活動への不適応	0	(0.0)			24	(2.2)	19	(4.9)
	⑦ 学校のきまり等をめぐる問題	1	(0.4)			10	(0.9)	11	(2.8)
	⑧ 入学、転編入学、進級時の不適応	14	(6.2)			67	(6.1)	43	(11.1)
家 庭	⑨ 家庭の生活環境の急激な変化	30	(13.3)	94	251	76	(6.9)	18	(4.7)
	⑩ 親子関係をめぐる問題	37	(16.4)			109	(9.9)	41	(10.6)
	⑪ 家庭内の不和	27	(11.9)			66	(6.0)	14	(3.6)
本 人	⑫ 病気による欠席	34	(15.0)	184	921	136	(12.4)	32	(8.3)
	⑬ あそび・非行	6	(2.7)			55	(5.0)	22	(5.7)
	⑭ 無気力	35	(15.5)			269	(24.5)	64	(16.6)
	⑮ 不安などの情緒的混乱	62	(27.4)			278	(25.3)	114	(29.5)
	⑯ 意図的な拒否	12	(5.3)			56	(5.1)	12	(3.1)
	⑰ その他本人に関わる問題	35	(15.5)			127	(11.6)	55	(14.2)
⑱ そ の 他		23	(10.2)			24	(2.2)	17	(4.4)
⑲ 不 明		5	(2.2)			23	(2.1)	19	(4.9)

(注) 1 調査名:「平成23年度上半期生徒指導関係調査(長野県)」
2 調査対象:県内全公立小・中・高等学校
3 割合(%)は、各区分における不登校児童生徒数に対する割合。

○小・中・高等学校いずれにおいても「⑮不安などの情緒的混乱」が最も多い。小学校においては「⑩親子関係をめぐる問題」、中学校においては「⑭無気力」、高等学校においては「②いじめを除く友人関係をめぐる問題」が次に多くなっている。

4 平成23年3月に中学校を卒業した不登校生徒の半年後の状況



(注) 1 調査名:「平成23年度上半期生徒指導関係調査(長野県)」
 2 調査対象:県内全公立小・中学校

○中学卒業時に不登校であった生徒672名の半年後の状況は、85.3%が高等学校等に在籍、1.6%が就職、11.9%が家居という状況である。

5 3月に中学校を卒業した不登校生徒の状況(経年変化)

<単位(人)・(<div data-bbox="79 696 937 877" data-label="Table">

卒業時 不登校数		H16上半期	H17上半期	H18上半期	H19上半期	H20上半期	H21上半期	H22上半期	H23上半期
		651	714	758	761	771	749	707	672
進学	人数	499	549	618	613	661	637	605	584
	構成比	76.7%	76.9%	81.5%	80.6%	85.7%	85.0%	85.6%	86.9%
就職	人数	37	32	21	29	20	14	13	11
	構成比	5.7%	4.5%	2.8%	3.8%	2.6%	1.9%	1.8%	1.6%
家居	人数	102	125	114	115	86	90	83	74
	構成比	15.7%	17.5%	15.0%	15.1%	11.2%	12.0%	11.7%	11.0%
その他	人数	13	8	5	4	4	8	6	3
	構成比	2.0%	1.1%	0.7%	0.5%	0.5%	1.1%	0.9%	0.4%

(注) 調査名:「上半期生徒指導関係調査(長野県)」